

デスクトップ機クラスのハイスペックを薄く軽いボディーに凝縮した
最新CPU搭載の高性能ビジネス・ノートPC



ThinkPad® T23



ThinkPad

**ワイヤレスLAN機能 標準装備モデルも加わり、
コミュニケーション能力がさらに向上**

デスクトップ機に匹敵する優れた基本性能やユーザビリティにはいっさい妥協せず、モバイル性能を追求したThinkPad Tシリーズの新型機が、最新最速*のモバイルPentium®III-M 1.13GHzを搭載して新登場。もちろんThinkPad Tシリーズの特徴である、13.3/14.1型の大画面ディスプレイを搭載しながら、A4サイズで薄さ33.1～34.2mm、2.34～2.50kgのスリムで軽いボディーは健在。しかもワイヤレスLANモジュール標準搭載モデルや、通信の安全性や便利さを提供する新機能の採用など、今回は、通信に関連する機能が、よりいっそう充実したThinkPad T23です。

* ノートブック向けCPUとして、2001年7月現在。

IBMのPCは正規のMicrosoft® Windows®を搭載しています
<http://www.microsoft.com/piracy/howtotell>

ThinkPad T23

優れた基本性能と高解像度ディスプレイ、 さらに通信時の安全性と利便性をも備えた、ThinkPad T23

“モビリティ”を追求した薄さ・軽さと、キーボードや画面の“使いやすさ”を重視したボディー・サイズや機能の充実という、一見、相反する条件を高いレベルで両立させたTシリーズの最新版、ThinkPad T23。

薄さ33.1～34.2mm、重量2.34～2.50kgのスリム&ライトな筐体に、最新の高速CPUと、13.3/14.1型の高解像度・大型ディスプレイを搭載。

さらに、ワイヤレスLANモジュール標準搭載モデルがラインアップされたほか、

通信データのセキュリティを考慮したチップの搭載や、

通信先ごとに異なる設定を簡単・瞬時に切り替えることができる

ソフトウェアのプリインストールなど、

通信の安全と利便性の機能を装備したモデルも加わった、

“コミュニケーション能力に長けた”ノートPC、ThinkPad T23です。



デザイン	
 ThinkPad ブラック	 A4サイズ
	 トラック ポイント
使いやすさ	
 フルサイズ・ キーボード	 ThinkPad ボタン
	 Disk to Disk
	 セキュリティ・ チップ搭載 (SL/J/9L/J)
コネクティビティ	
 ワイヤレス LAN内蔵 (SL/J/9L/J)	 10/100 Base-T Ethernet
	 DVD-ROM 搭載 (SL/J/9L/J)
	 CD-ROM 搭載 (2K/J/6K/J)
サービス&サポート	
 国際保証 対応	



ThinkPad T23は優れたエネルギー消費効率の実現、国際エネルギー省プログラムを基準としている省エネルギーを実現、プラスチックに材料名の表示を行うなど、リサイクルを考慮した設計をしています。また筐体に100%リサイクル性に優れた非ハロゲンプラスチック材を使用しています。ACアダプターの待機時電力を0.56W以下（従来は2W-3W）まで削減、お客様によるHDDや拡張ベイデバイスなどのアップグレードを可能にすることによって、システムの長寿命を考慮しています。それ以外にもマニュアルのオンライン化により、マニュアルのページ数を約70ページ（従来は約300ページ）にまで削減。紙マニュアルは、古紙配合率70%以上のリサイクル紙（古紙配合率は各マニュアルに記述されています）を使用し、梱包箱および緩衝材にも100%再生ダンボールおよび紙製緩衝材を使用しています。



処理能力がアップした 最新のCPUを搭載

内部設計の変更などによりパフォーマンスが向上した、最新のモバイルPentium III-M 866MHz/1.13GHzを搭載。拡張版Intel SpeedStep™テクノロジーにより、使用条件に応じたCPUスピードの切り替えが可能となり、消費電力の効果的削減に成功。システム・バス・スピードの高速化に加え、CPU内蔵の二次キャッシュ容量も2倍の512KBに増え、より快適な動作性能を実現します。



13.3 ディスプレイ 14.1 ディスプレイ

大きく見やすいTFT 液晶ディスプレイ

1,024×768ドット(XGA)表示の13.3型と、1,400×1,050ドット(SXGA+)表示の14.1型TFT液晶ディスプレイの2タイプをご用意。特に、上位モデルは、高精細な表示が可能な液晶とともに16MBの大容量ビデオRAMを搭載。CADなどの高負荷業務を含め、さまざまなビジネス・シーンに対応する表示環境を実現します。

ウルトラベイ 2000

DVD-ROM
搭載
(5LJ/9LJ)

「ウルトラベイ2000」には DVD-ROMを搭載 (5LJ/9LJ)

柔軟な拡張性を提供するウルトラベイ2000には8倍速DVD-ROMドライブを標準搭載※1。また、新登場の「CD-R/RW&DVDコンボドライブ」※2など多彩なオプションを利用することもできます。

※1 5LJ/9LJの場合、2KJ/6KJには24倍速CD-ROMドライブを搭載。
※2 別売オプション



ワイヤレス
LAN内蔵
(5LJ/9LJ)

「ワイヤレス」、 「高速LAN」に対応

上位モデル (5LJ/9LJ) ではWi-Fi認定の高速ワイヤレスLANモジュールを内蔵し、ケーブル不要の快適な通信環境を実現。またすべてのモデルで、多くの企業内でLANとして利用されている10/100Base-Tイーサネットのポートを標準装備しています。



接続先の切り替えが簡単 IBM Access Connections (6KJ/9LJ)

有線LAN、無線LAN、またはモデムによる通信など、接続先が異なると、IPアドレスやプロキシサーバーの設定も変化します。このそれぞれの設定を記憶させ、ワンクリックで簡単に切り替えることができる新機能がIBM Access Connectionsです。
(詳しくはP5をご参照ください)



HDD

高速、大容量で静粛な 流体軸受けHDDを搭載 (5LJ/9LJ)

ThinkPad T23の上位モデル (5LJ/9LJ) では、軸受機構に、ボールではなくオイル・ベアリングを採用した新開発のHDDを搭載。ノートPCでは最大クラスの48GBという容量に加え、高速 5,400rpmのスピードを持ちながら、非常に優れた静粛性も実現しました。



センター・ボタン (スクロール機能)

トラック
ポイント フルサイズ・
キーボード A4 A4サイズ

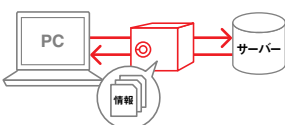
優れたユーザビリティを スリムなボディに凝縮

“コンパクトでも使いやすさを犠牲にはしない” ThinkPadならではの入力装置、トラックポイントとセンター・ボタンを装備し、キーピッチも18.5mmを実現。そして、すべての機能をA4サイズ、薄さ33.1~34.2mm、2.34~2.50kgの薄くて軽い筐体に凝縮しました。

セキュリティー・
チップ搭載

セキュリティー・チップを 搭載 (5LJ/9LJ)

“ワイヤレス時代の安全性”を提供する、セキュリティー・チップを装備 (5LJ/9LJ)。1つの機能としてメールやWeb認証 (SSL) のデータを手軽に、強固に暗号化できるため、ビジネスにおけるデータを、これまで以上に安心してやりとりすることができます。
(詳しくはP5をご参照ください)



※ 今後は、このチップ上でWindowsのログオンや、各種アプリケーション起動パスワードの保護もサポートする予定です (2001年8月下旬予定)。

国際保証
対応

国境を越えた安心の保証サービス

ThinkPad T23は海外でも保証が受けられる「PC ハードウェア国際保証サービス対象製品※1」。IBMならではのワールド・ワイドな保証サービスを提供しています。また「安心バックEMS※2」(有料)にご契約いただくと、通常の保守サービスに加え、購入後3年間にわたってThinkPadの修理/交換や盗難/紛失/損傷時の保証、お客様の過失により破損した場合の修理/交換がサポートされます。

※1 ハードウェア国際保証サービスは本製品が販売されている国に限定されています。
※2 海外での盗難/紛失/損傷のサポートはありません。各サービスの詳細につきましては製品に同梱されている「IBMサービスのご案内」をご参照ください。

Disk to
Disk

CD-ROMなどを必要とせずにリカバリーが可能

お使いのThinkPadを初期出荷状態に戻したいときに、CDなしでリカバリーができる「Disk to Disk」機能を備えています。従来のリカバリーCDと同等の機能をHDDに格納していますので、CDとCD-ROMドライブを用意する必要がありません。外出先などでトラブルがあった場合でも、その場で手早く、簡単にシステムのリカバリーを実行できます。HDDからリカバリーを行うので、作業時間も大幅に短縮できます。

※Disk to Disk機能はハードディスクを交換、またはアップグレードを行った場合は無効になります。

オフィスは、これからワイヤレスLAN！

オフィスのネットワーク環境はいま、ケーブルにつながれ、さまざまな手間やコストをかける必要があった

有線LANだけの時代から、ケーブル不要で、電波の届く限り“いつでもどこでも”

通信が可能なワイヤレス（無線）LANも活用できる時代に変わろうとしています。

ケーブル引き回しによる手間とコストが不要なワイヤレスLANの活用により、オフィス・ワークの“自由度”は大きく広がります。

しかも、ワイヤレスLAN対応のモジュールやアンテナを内蔵したPCを活用すれば、

- セットアップが手軽に済み、時間の節約にもなる。
- ドライバーなどのインストールも不要。
- PCカードなどを使わないので、機器に無用の出っ張りなどができない。

といったメリットがあります。

ThinkPad T23 でワイヤレスLANを活用すれば、こんなメリットが生まれます。

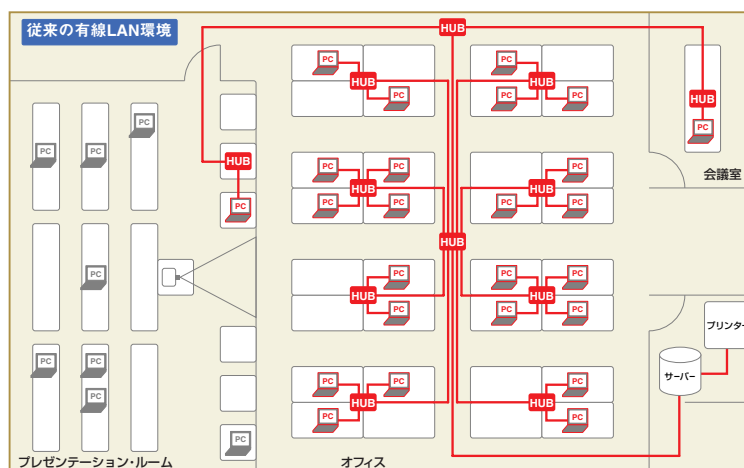
ハイパフォーマンスなノートPCのThinkPad T23なら、ワイヤレスLANを活用することにより、以下のようなメリットが生まれます。

- 急なミーティングやプレゼンテーションなどが発生した場合も、サーバーなどから必要資料を急いで収集する必要もなく、電波が届く範囲内であればネットワーク上の資料をダウンロードして、スマートにミーティング/プレゼンテーションを進めることができます。
- オフィス内のレイアウトの変更など、ワーク・スペースの移動の際にも、ケーブル類の取り回しなどを気にすることなく変更を行うことができます。

従来の有線LANには、こんな制約がありました

ビジネスにおいて、イーサネットなどによるLAN（ローカル・エリア・ネットワーク）は、もはや欠かすことのできない重要なビジネス・インフラストラクチャーといえます。

しかし、これまで活用してきた有線LANは、すべての機器同士をケーブルで物理的に接続しなくてはならないために、以下のような制約がありました。



- 各クライアントなどを結ぶケーブルの敷設に手間とコストがかかる。
- 壁で隔てられた部屋同士を結ぶには、穴を開けるなどの工事が必要。
- 新規のクライアント増や、オフィスのレイアウト変更時も、手間とコストの負担が大きい。
- ケーブルがむき出しの状態では歩行の妨げや、つまづく危険がある。
- 床下などに収納しようとすると、多大なコストが必要となる。
- オフィス内のさまざまな場所で活用しようとすると、多くのポートの設置が必要になる。
(事実上、自席や限られた場所でのみ使用できない場合が多い)
- ひとつの室内で、多人数が同時に使用することは、ポートが不足するため困難。

Bluetooth PCカード (09N9812)

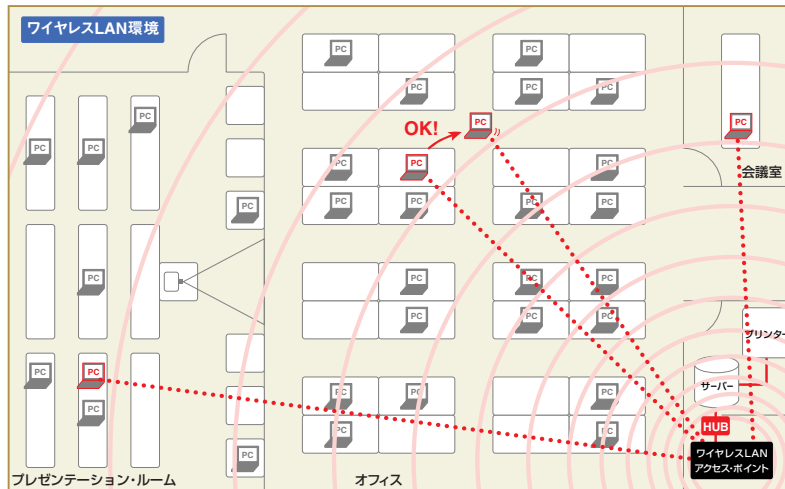


国際規格IEEE802.11bと同じ「ワイヤレス」の規格「Bluetooth」。しかし、両者は、高速道路を走る大型トラックと、小口配送を得意とする軽貨物自動車のような違いがあります。IEEE802.11bが約100mの範囲内で11Mbpsの通信速度を実現している技術であるのに対し、Bluetoothはより狭い範囲で約1Mbps程度の通信速度という、利用範囲や転送速度

が大きく異なる技術。これにより、Bluetoothは消費電力量が少ないというメリットを活かして、携帯電話などの周辺機器とPCとの間の通信などに活用されようとしています。IEEE802.11bとBluetoothは、このように異なる活用分野で、今後、共に広がっていくことが期待されています。
(2001年7月現在)

ワイヤレスLANなら、こんな理想的な環境が実現します

ワイヤレスLANを利用すれば有線LANにあった制約がなくなり、"いつでもどこでも"ネットワーク環境が利用できるようになり、ビジネスのスタイルそのものをより自由でフレキシブルなものへと変えることが可能です。さらにケーブルを利用しないことから、配線工事にかかるコストを削減でき、よりシンプルで安全なビジネス環境を実現することができます。



- 電波でやり取りをするので、ケーブルは不要。
- ケーブルは、サーバー～ハブ間やプリンター～ハブ間など必要最小限の部分だけなので、コストや断線などのトラブルが最小限に抑えられる。
- ケーブルがないので収納の問題もなく、オフィス空間もスッキリ。
- クライアント増や、オフィスのレイアウトの変更にもフレキシブルに対応可能^{※1※2}。
- 特に、レイアウト変更時にも、LANを中断せずに済む。
- ポートの確保も不要なので、一室内で多人数での使用も可能^{※1}。
- 電波が届く範囲内なら、移動先はもちろん、移動中でも通信が可能^{※2}。
- 電波が届く範囲内であれば、壁を超えた通信も可能^{※2}。
- 既存の有線LANに接続することも可能であり、また、ローミング機能を備えたアクセスポイントを利用すれば、アクセスポイント間で通信が受け渡されるので、より広い範囲での通信が可能。

※1 アクセスポイントの性能により、同時に実用的に利用できるクライアント数は決まるため、この人数を超えたクライアントが一度にアクセスすると、通信速度の低下などを招きます。
※2 アクセスポイントの性能や利用環境によって電波の状態は異なるため、通信可能とされている距離内で、必ず良好な通信が可能とは限りません。

ワイヤレスLAN(IEEE802.11b)とは

国際規格IEEE802.11b^{※1}は、電波方式を利用した高速無線通信規格。有線のイーサネットと比較しても遜色のない、11Mbpsの高速通信を実現します。赤外線などの他の無線通信にくらべ通信距離が約100メートルと長く、安定していることからビジネスのスタイルに合わせてフレキシブルにLAN環境を構築することが可能。スペースシャトル計画の情報通信にも利用されたこの規格は、免許の申請が不要なうえ、ノイズに強いという特長やセキュリティーへの配慮などと相まって、現在もっとも幅広く利用されており、日々変化しつづけるビジネス環境にも十分に対応することができます。

※1 国際規格IEEE802.11b=IEEE(米国電気電子学会)802委員会にて策定された無線LANの国際的な標準規格。この規格では、11Mbpsの高速無線LANについての内容が規定されています。

二重三重のセキュリティー

ビジネス環境において特に重要視されるセキュリティー。IBMのワイヤレス製品は、そのセキュリティーにも十分に配慮しています。IEEE802.11bに準拠したWi-Fi^{※1}で認定されているIBMのワイヤレス製品は、複数のセキュア技術を備えることで、より強固なセキュリティー機能を提供します。例えば、米国の軍事通信用に開発された技術でノイズに強いうえに、盗聴されにくい通信方式である「DS-SS(直接拡散型スペクトラム拡散)方式」の採用や、40bitの暗号化機能よりもいちだんと機能を強化した128bit WEP(Wired Equivalent Privacy)機能など、ワイヤレス環境のセキュリティー機能が充実しています^{※2}。

※1 Wi-Fi= WECA(Wireless Ethernet Compatibility Alliance)という無線LANの標準化を行う団体(IBMも加盟)により、相互運用性テストをクリアした製品に与えられる認定マーク。IEEE802.11bに準拠しているため「Wi-Fi」マークが付いていれば他社製品でも相互通信が可能だが、すべての他社製品との互換性を保証するものではありません。

※2 お客様の情報資産の安全性を完全に保証するものではありません。

IBMが提供するワイヤレスLAN対応製品

IBM 高速ワイヤレスLAN アクセスポイント500 (09N9906)



IEEE802.11bに準拠し、WEPデータ暗号化 128bit RC4暗号化アルゴリズム対応のアクセスポイント。PCカード・スロットを装備したカード内蔵型のアクセスポイントで、高速ワイヤレスLAN PCカード 128 (09N9904:アクセスポイント内蔵用カード。クライアント用は別途必要)を内蔵しています。アプリケーションとしてワイヤレスLAN AP Manager付属。RJ-45ポートも装備し、既存のLAN環境をそのまま使うことも可能です。

IBM 高速ワイヤレスLAN PCカード 128 (09N9904)



IEEE802.11bに準拠し、WEPデータ暗号化 128bit RC4暗号化アルゴリズム対応。データ伝送速度は、11Mbps / 5.5Mbps / 2Mbps / 1Mbpsに対応、自動速度選択機能を搭載。また、複数チャネルでのローミング機能も搭載しています。

通信環境に、これまで以上の「安心」と「便利さ」を提供するThinkPad T23

ThinkPad T23 の大きな特長のひとつは“コミュニケーション能力に優れている”ということ。

それは、イーサネット、モデムに加え、上位機種 (5LJ/9LJ) ではワイヤレスLANモジュールも標準装備しているという

「通信方法の多彩さ」という点にあります。

これに加えて、ThinkPad T23には、これまで以上に通信の「安全性」と「手軽さ」を実現する、

ThinkPadとしては初の機能が搭載されている点です。

強固なデータ防衛のための機構「セキュリティ・チップ」を搭載

ビジネスにおいて、ビジネス・データを漏洩などの事故から守る“セキュリティ”への配慮は重要です。とりわけ、通信によって各種のデータをやり取りする場合、万一データが流失しても、その中身が読み取られないようにデータを暗号化することは、もはやITを活用したコミュニケーションでの常識となりつつあります。今回のThinkPad T23 (5LJ/9LJ) では、従来、ソフトウェアのみで行っていたセキュリティ機能 (ユーザー認

証、暗号化など) をハードウェアとソフトウェアの両面から保護するセキュリティ・チップをシステムに組み込みました。専用ソフトウェア (無償) を導入することで、不正侵入者によるログインやハードディスクにある暗号化の秘密鍵をこれまで以上に手軽に強固に守ることができます。

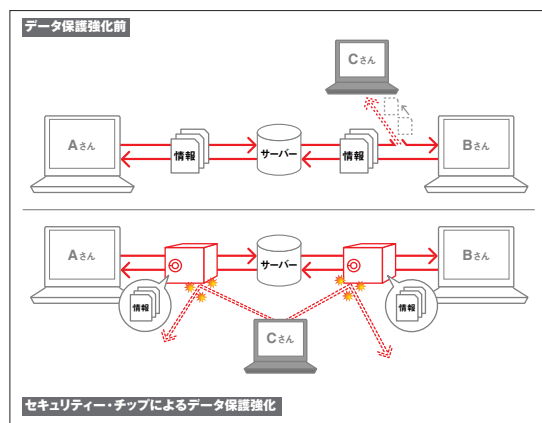
※セキュリティ・ソリューションについてのWebサイト
<http://www.ibm.com/jp/pc/desktop/css/>

セキュリティ・チップによるデータ保護

本体内に内蔵されたセキュリティ・チップは「公開鍵暗号方式」にも対応しています。この暗号処理はメールの暗号化やWeb認証などでも使用されているものです。これらの暗号化や複合化には個人を特定する専用のキーコード (暗号鍵) が必要となります。このキーコードは、暗号化したチップと同じチップの中に格納されており、ハードウェア的に保護されています。これにより、外部アクセスから第三者にキーコードが解読される心配も低く、セキュリティ・チップを利用した暗号化の解読はきわめて困難であるといえます。このセキュリティ・チップの働きにより、ThinkPad T23では、メールやWeb認証ページの暗号化を行うこと※1ができ、これらの送受信時の安全性が大きく向上するのです。※2

※1 予定されている追加機能:2001年8月下旬発表予定のセキュリティ・チップ・ソフトウェアでは、メールやWeb認証だけではなくファイルの暗号化機能と、Windowsのログインや各種アプリケーション起動パスワードも、セキュリティ・チップ上で保護することを予定しています。

※2 メールやWeb認証などで用いられるキーコードは、認証サーバーによっては有料となる場合があります。



接続方式の手軽な切り替えを実現する「IBM Access Connections」

ThinkPad T23 (5LJ/9LJ) は、Wi-Fi認定の高速ワイヤレスLANモジュールを内蔵しているため、ケーブル不要の快適な通信環境を享受することができます。しかし、有線/無線LAN およびモデムによる通信と、通信方法が多様に広がるにつれ、異なる接続方式に変更する際には、そのつどIPアドレスやプロキシサーバーの設定を変える必要があり、頻繁にこれを繰り返すのは少々煩わしいという問題がありました。そこでThinkPad T23では、複数のIPアドレスやプロキシサーバーの設定を登録しておき、メニュー上でワンクリックするだけで簡単に接続先を切り替えることができる「IBM Access Connections」をプリインストールしました※。これにより、会社内ではイーサネットによる有線LANを、ワイヤレスLAN設備の整った空港やホテルのロビーなどでは無線LANを、また家庭ではモデム接続による通信を、それぞれ簡単に切り替えて楽しむことができます。「IBM Access Connections」は今後のThinkPadの多くに順次搭載されていき、多様さを増す通信環境をより快適に楽しむための標準的な仕様となる予定です。

※ 6KJ/9LJのみ

セキュリティの向上に貢献するオプション製品

Hardkey/BL (14P6458)

Hardkey/BLは、データを暗号化することで、データの盗難や不正コピーを防ぐオプション製品です。ソフトウェアによる暗号化システムと違い、暗号化・復号化するための鍵 (キー情報) を専用ハードウェアに内蔵し、強固にデータを保護します。また、すべての処理を自動化しているため、パスワード入力などの煩わしい操作を必要とせず、USBポートにHardkeyを抜き差しするだけでデータの暗号化・復号化を実現することができます。

プライバシー・フィルター

PF-13M (32L9551) (13.3型LCDパネル) / PF-14M (32L9552) (14.1型LCDパネル)



LCDパネル専用の覗き見防止フィルター。微細なルーバーを組み込んだフィルターを透明シールで画面に取り付けるだけで、ディスプレイ左右からの視線をシャットアウトします。このフィルターを利用することで、電車内などで隣から画面を覗き見られる心配がなく、機密の漏洩を防止することができます。フィルターは表面反射防止加工済みなため、画面の反射や映り込みを防止し、見やすさを向上させるほか、軽く水を含ませたティッシュ・ペーパーなどで拭くだけで、表面の汚れを簡単に落とすことができます。

情報ステーションとしての可能性がさらに広がるThinkPadオプション(別売)

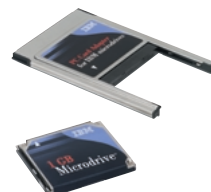
IBM マイクロ ポータブル・プロジェクター (0037A02)

1,100ルーメンの高輝度で、XGA対応。画質に定評のあるDLP™デジタル・ライト・プロセッシング方式を採用した、重さ1.4kgと手軽に持ち運びができるモバイル・ユース対応のプロジェクターです。



1GB Microdrive (09N4194)

「CF+Type II」スロットに適応した超小型のハードディスクドライブ。ほぼ500円玉サイズのディスクを使用した世界最小サイズで重さわずか16gにして1GBの大容量を誇ります。300万画素クラスのデジカメで撮影した高解像度写真を約1,000枚保存することが可能。付属の専用アダプターでPCカード・スロットに装着できます。



ワイヤレスLAN対応製品



IBM 高速ワイヤレスLAN アクセスポイント 500 (09N9906)

IEEE802.11b準拠、WEPデータ暗号化 128bit RC4暗号化アルゴリズム対応のアクセスポイント。高速ワイヤレスLAN PCカード 128 (09N9904 :アクセスポイント内蔵用カード。クライアント用は別途必要)を内蔵しています。アプリケーションとしてワイヤレスLAN AP Manager付属。RJ-45 ポートも装備し、既存のLAN環境にそのまま接続することも可能です。

規格	IEEE 802.11b
有線LANインターフェース部	10Base-T (RJ-45)
無線LANインターフェース部	PCMCIA Type II
動作保証環境	温度0-40℃ 湿度20-80%
寸法 (W×D×H)	50×185×261mm
ソフトウェア	アクセスポイント・マネージャー
その他機能	ローミングサポート



IBM 高速ワイヤレスLAN PCカード 128 (09N9904)

IEEE802.11bに準拠し、WEPデータ暗号化 128bit RC4暗号化アルゴリズム対応。データ伝送速度は、11Mbps /5.5Mbps /2Mbps /1Mbps に対応、自動速度選択機能を搭載。また、複数チャネルでのローミング機能も搭載しています。

規格	IEEE 802.11b
伝送方式	2.4GHzスペクトラム拡散変調方式 (DSSS)
受信感度	-94~-82dBm
伝送速度	11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbps (自動切り替え)
セキュリティ	IEEE 802.11bの暗号化WEPに準拠、128ビットの暗号を使用
動作保証環境	湿度 0-95%
ソフトウェア	クライアント・マネージャー



ウルトラベイ 2000

ウルトラベイ2000対応デバイス

ThinkPad T23は、多彩なデバイスをさまざまに装着することができる「ウルトラベイ2000」を標準装備。

ウルトラベイ2000対応デバイスはThinkPad A/T/Xの各シリーズで共用することができるため、調達/管理の手間とコストが削減でき、オフィス・ワークの効率化にも貢献します。



24X-10X CD-ROM
ウルトラベイ 2000 ドライブ (05K9233)



8X/2X DVD
ウルトラベイ 2000 ドライブ (27L3448)



8X/4X/24X CD-RW
ウルトラベイ 2000 ドライブ (08K9569)



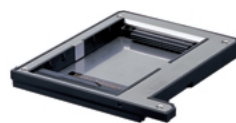
ThinkPad CD-RW & DVD コンボ
ウルトラベイ 2000 ドライブ (08K9572)



ThinkPad Zip 250MB
ウルトラベイ 2000 ドライブ (00N8253)



2X SuperDisk (LS-120)
ウルトラベイ 2000 ドライブ (27L3451)



ThinkPad ウルトラベイ 2000
セカンド HDD アダプター (08K6068)



リムーバブル・ディスク・ドライブ
(08K9603)

ThinkPad T23

■ システム装置仕様

モデル		ThinkPad T23			
		2647-2KJ	2647-6KJ	2647-5LJ	2647-9LJ
プロセッサ		モバイル Pentium III-M 866 MHz		モバイル Pentium III-M 1.13 GHz	
		512KB二次キャッシュ (CPU内蔵)			
セキュリティ・チップ		なし		あり	
チップ・セット		830MP			
主記憶 (RAM)		128MB (PC-133 SDRAM)			
容量		最大 ※1			
メモリスロット (空)		2(1)			
ビデオサブシステム		S3 Super Savage IXC 16			
ビデオRAM		16MB			
補助記憶装置		拡張ベイデバイス ※2			
		24X-10X CD-ROM ウルトラベイ2000ドライブ (出荷時にはウルトラベイ2000iに内蔵) CD-ROM読み込み：最大24倍速		8X DVD ウルトラベイ2000ドライブ (出荷時にはウルトラベイ2000iに内蔵) DVD-ROM読み込み：最大8倍速 CD-ROM読み込み：最大24倍速	
		ディスク・ドライブ ※3			
		3.5型 (1.44MB/1.2MB/720KB) (出荷時に付属。使用時はウルトラベイ 2000iに内蔵)			
		ハードディスク ※4			
		15GB		48GB	
インターフェース (ポート) ※5		シリアル (9ピン)、パラレル、ディスプレイ、マイクロフォン・ジャック、ライン入力、ヘッドフォン・ジャック、USB (2)、RJ45 (LAN)、RJ11 (モデム)、ウルトラポート 拡張バスコネクタ、TV出力ポート (S端子)、マウス・キーボード共通ポート ※6			
赤外線通信 ※7		最高4Mbps (IrDA V1.1準拠)			
PCカード・スロット		Type III X1、またはIII X2、CardBus対応 ※8			
オーディオ		マイクロフォン・ステレオ・スピーカ、Sound Blaster Pro互換			
ネットワーク機能		10/100 Base-T イーサネット			
		—		ワイヤレス LAN (IEEE802.11b準拠) 内蔵	
内蔵メディア (データ速度/FAX速度) ※9		V.90 (56Kbps/14.4Kbps) スピーカーフォン/留守番電話機能なし			
ディスプレイ ※10		13.3 型 TFT液晶 (1,024×768ドット、1,677万色)		14.1 型 TFT液晶 (1,400×1,050ドット、1,677万色)	
		外部ディスプレイ接続時 ※11			
		1,600×1,200ドット、65,536色			
キーボード		89キー・Fnキー、JISひらがな配列、拡張TrackPoint ※12、 キーボード・ライト、ThinkPad ボタン、ボリューム・ボタン			
寸法 (W×D×H)		304×250×33.1 mm		307×250×34.2 mm	
質量 (バッテリーパック、ベイデバイス含)		2.34kg		2.50kg	
消費電力		72W (最大)			
エネルギー消費効率 ※13		S区分 0.00078		S区分 0.00051	
電源		ACアダプター ※14			
		質量			
		ACアダプター本体：334g、コード：60g			
バッテリーパック ※15		Li-Ion			
		使用時間		2.8時間	
		充電時間		2.5時間 (パワーオフ/サスペンド)、2.5～6.0時間 (使用時)	
初期導入済OS ※16		Windows 98 Second Edition	Windows 2000 Professional	Windows 98 Second Edition	Windows 2000 Professional
稼働OS		Windows 95、Windows 98 Second Edition、Windows NT® V4.0 WorkStation Windows 2000 Professional、OS/2 Warp V4			
主な付属品		バッテリーパック、ACアダプター、電源コード、マニュアル、TrackPoint用予備キップ、 電話ケーブル、FDD、ロータススーパーオフィス 2000 (ライセンスのみ) ※17			
国際保証の有無		あり ※18			
保証期間		1年			

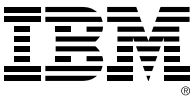
- ※1 2つあるメモリスロットのうち、1つは128MBメモリー・モジュールを装着済みです。最大まで拡張される場合には、標準装着のメモリー・モジュールを取り出し、512MBメモリー・モジュールを2枚装着する必要があります。PC-133のメモリーしか使えません。
- ※2 ウルトラベイ2000 デバイスのうち、いずれかひとつを内蔵可能です。出荷時はDVD-ROMドライブまたはCD-ROMドライブが内蔵されています。
- ※3 12MBフォーマットのディスクを使用する場合は別途リッパの導入が必要です。Windows 98 Second Edition / Windows 2000 Professional / Windows NT 4.0 WorkStation用のドライバーは、それぞれハードディスク内にあらかじめ用意してありますので、こちらから導入できます。詳しくは付属のマニュアル類をご覧ください。
- ※4 ハードディスクはFAT 32でドライブ1つのパーティションに区切られています。ディスク容量は1GB=1,000,000,000バイト換算であり、1GB=1,024,000,000 Byte換算の場合は表記と同様値でも実際の容量は小さくなります。Disk to Disk用のエリアとして、約800MB (2KJ/5LJ) / 約1.6GB (6KJ/9LJ) のディスクスペースをそれぞれ確保が必要です。
- ※5 接続できるすべての機器の動作を保証するものではありません。
- ※6 外付けキーボードを接続するには、キーボードマウス・コネクタ (ID: 07G3793) が必要です。
- ※7 シャープモード (ASK)、HPモードはサポートしていません。
- ※8 CardBus対応のPCカードすべての動作を保証するものではありません。
- ※9 ITU-T V.90およびV.92Flexの受信データの速度は最大56Kbpsで送信については33.6Kbpsになります。また、最大速度はアプリケーションの設定、回線の状況によって、使えない場合があります。一般アナログ公衆回線以外 (PBX等のデジタル電話システム) では使用できません。
- ※10 液晶ディスプレイは高精度な技術を使用して200万個以上 (2647-2KJ/6KJ) または440万個以上 (2647-5LJ/9LJ) の画素がくまらずに描画し、一部に常時点灯のあるは点灯しない画素が存在することがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。また、より低い解像度 (例 VGA 640 x 480ピクセルなど) を表示するアプリケーションを使用する場合、画面イメージが小さく表示されることがあります。また最大解像度は26万色表示ディスプレイをデザイン機能で実現しました。
- ※11 接続するディスプレイによっては表示できない場合があります。
- ※12 外付けマウスを使用する場合、TrackPointの同時使用はできません。
- ※13 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める概合理論値で除したものです。
- ※14 日本国内ではAC100V電源でご使用ください。(AC200Vは100V用が付属します)
- ※15 バッテリー・バックを交換するときは電源を切るか、ACアダプターを接続する必要があります。また、使用時間/充電時間ご利用状況によって異なります。
- ※16 システムリカバリには、ハードディスクからのリカバリが可能なDisk to Diskを採用しています。リカバリ→CDは付属していませんが、IBM PCヘルプセンターへユーザー登録済みライセンス保有者の方には、有償で提供いたします。モデル別Windows 98 Second Edition、またはWindows 2000 Professional/NT 4.0 WorkStationの Disk to Diskによりリカバリが可能です。Windows 2000初期導入モデルの場合には、最初のセットアップ時にどちらかを選んで利用していただけます (Choose & Recovery)。またリカバリをされずとも、選択したOSのインストールのみが有効になります。たとえばWindows 2000初期導入モデルにWindows NTでリカバリをされずとも、Windows 2000のライセンスは有効し、Windows NTのライセンスのみ有効になります。再びWindows 2000を使用される場合には、別途ライセンスを購入する必要があります。
- ※17 ライセンスが付属していますので、製品を使用する場合は、ロータス・ストアで実費で購入できます。詳しくは同梱の説明書を参照ください。
- ※18 PC/ハードウェア国際保証のサービス提供国は本製品が販売されている国に限定されます。
お問い合わせ先: IWSオフィス TEL 046-273-7598 (月～金 10:00～12:00、13:00～17:00) FAX 046-273-7597 (24時間受付)

IBM PC製品・サービスの詳細情報・価格情報等については、
IBM パーソナル・コンピュータ ホームページ <http://www.ibm.com/jp/pc/>
IBM FAXサービス (044-200-8600) をご利用ください。

お問い合わせは、IBM ビジネス・パートナー、製品販売店、弊社営業担当員
または、ダイヤルIBM (☎0120-04-1992)へ。
受付時間：月～金 9:00～18:00 (祝日、12/30～1/3を除く)
携帯電話でおかけのお客様は下記の電話番号をご利用ください。
ダイヤルIBM 044-221-1522 (この場合、通話料金はお客様のご負担となります。)

当社は、国際エネルギースタートプログラムの参加事業者として
本製品が国際エネルギースタートプログラムの対象商品に関する基準を満たしていると判断します。

IBM、e-businessロゴ、ThinkPad、TrackPointは、IBM Corporationの商標。Microsoft、Windows、Windows NT、OutlookおよびWindows 2000は、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標。Intel、Pentium、SpeedStepは、Intel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標。Lotusは、Lotus Development Corporationの商標。他の会社名、製品名およびサービス名等は、それぞれ各社の商標または登録商標。



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木 3-2-12
07-01 Printed in Japan

■ 主なオプション

ID#	製品名
メモリー	
19K4650	64MB メモリー・モジュール (PC-133 SDRAM)
19K4652	128MB メモリー・モジュール (PC-133 SDRAM)
19K4654	256MB メモリー・モジュール (PC-133 SDRAM)
19K4656	512MB メモリー・モジュール (PC-133 SDRAM)
ACアダプター・バッテリー・チャージャー	
02K6700	ThinkPad 72W ACアダプター
10K3820	エアライン・アダプター ※1
02K6649	ThinkPad Tシリーズ Li-Ion バッテリー
02K6646	ThinkPad ウルトラベイ 2000 Li-Ion バッテリー
02K6719	Li-Ion/NiMH マルチ バッテリー・チャージャー
オプション・ストレージ	
08K9588	15GB ディスク・バック
08K9593	30GB ディスク・バック
08K9600	48GB ディスク・バック
09N4194	1GB Microdrive
19K4513	8MB USBメモリー・キー ※2
05K9233	24X-10X CD-ROM ウルトラベイ 2000ドライブ
27L3448	8X/2X DVD ウルトラベイ 2000 ドライブ
08K9569	ThinkPad 8X/4X/24X CD-RW ウルトラベイ 2000ドライブ
08K9572	ThinkPad CD-RW & DVD コンボ ウルトラベイ 2000ドライブ
00N8253	ThinkPad Zip 250MB ウルトラベイ 2000ドライブ
27L3451	2X SuperDisk (LS-120) ウルトラベイ 2000ドライブ
08K6068	ThinkPad ウルトラベイ 2000 セカンダリHDDアダプター
08K9603	ThinkPad リムーバブル ディスク・ドライブ
ウルトラポート・アクセサリ	
04P6135	ウルトラポート・カメラII
19K4510	ウルトラポート・コンパクトフラッシュ・リーダー
09N4178	ウルトラポート・デジタルマイク
22P5272	ウルトラポート・iODAアダプター
アクセサリ	
19K5679	IEEE 1394 CardBusカード
32L9551	ブライバシー・フィルター PF-13M ※3 ※4
32L9552	ブライバシー・フィルター PF-14M ※3 ※5
14P6458	HardKey/BL ※3
39H1354	トラックポイント III キップ
プロジェクター	
0037A02	IBM マイクロポータブル・プロジェクター
33L3456	IBM マイクロポータブル・プロジェクター用換えランプ
ポート・リプリケーター/ワイヤレス・オプション	
02K8667	ThinkPad ポート・リプリケーター
263110J	ThinkPad ドック
ネットワーク/ワイヤレス・オプション	
09N9906	IBM高速ワイヤレスLAN アクセスポイント500
09N9904	IBM高速ワイヤレスLAN PCカード128 ※6 ※7
09N9812	Bluetooth PCカード
キャリング・ケース	
09N4171	アルファ・バッグ
09N4163	アルファ・バッグ・プラス
09N4165	アルファ・バッグ・エグゼクティブ
09N4167	アルファ・バッグ・ローリング
09N4169	アルファ・バッグ・バックパック

- ※1 車内と機内でThinkPadを使用するためのアダプターです。座席にDC電源を備えた航空機内で使用することができます。車内で使用する場合は、付属のアダプターを使用し、シガー・ライター・ソケットからの電源供給が可能です。※2 Tシリーズで使いになる場合は、机やテーブルの面にメモリー・キーがつかつかってUSBコネクタを傷める場合がありますのでご注意ください。※3 日本アイ・ビー・エム (株) 取り扱いの他社製品です。※4 13.3型LCDパネル専用です。※5 14.1型LCDパネル専用です。※6 アクセスポイントが必要です。※7 2647-5LJ/9LJはワイヤレスLAN機能を標準で備えています。

このカタログには全てのオプションを掲載していません。オプションの詳細はホームページをご覧ください。

ThinkPad5.0 <http://www.ibm.com/jp/pc/thinkpad/>
ThinkPadダウンロード <http://www.ibm.com/jp/pccs/cv/thinkpad.html>
PC周辺機器 <http://www.ibm.com/jp/pc/option/>

■ 初期導入済/同梱ソフトウェア

		2KJ/6KJ	5LJ/9LJ
インターネット & ネットワーク		W98 W2000	W98 W2000
インターネット・ブラウザー	Microsoft Internet Explorer 5.01	●	●
	Microsoft Internet Explorer 5.5	●	●
	Microsoft Outlook® Express	●	●
	PDFファイル・ビューアー	●	●
	ヘルプ	●	●
ワープロ・表計算	ロータス スーパーオフィス 2000	△	△
	Adobe Acrobat Reader 4.0 日本語版 ※	△	△
	ThinkPad Assistant	●	●
実用	プレゼンテーション・ディクテーター	●	●
	省電力	●	●
接続管理ユーティリティ	Access Connections	●	●
	ThinkPad DVD-Video Player	—	●
マルチメディア	オフライン・ヘルプ	●	●
	システム設定	●	●
その他	Config Safe ※	●	●
	PC-Doctor for Windows	●	●

プリンストール、あるいは添付されているソフトウェア製品は、プリンストールOSであるWindows 98 Second Edition、またはWindows 2000 Professionalにそれぞれ対応したものです。また、その梱包および内容物に関し、市販されているものと異なる場合があります。

- ：プリンストールされています。▲：ハードディスクにあらかじめ導入されていますが、セットアップが必要です。
△：ライセンスのみ付属していますので、製品は別途購入する必要があります。ロータスストア <http://store.lotus.co.jp/>
※ それぞれ各社の使用条件が適用されます。IBMは他社ソフトウェアの内容、品質につき責任を負いません。

[2000年対応について]

このカタログに掲載されているThinkPadは2000年対応です。西暦2000年対応とは、[ある製品がその製品の説明書にしたがって使用された場合に、20世紀から21世紀にわたり日付データの処理、引き渡し、または受け取り (あるいはそれらすべて) を正しく行うことができること。ただし、その製品とともに使用されるすべての製品 (例えば、ハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェア) が正確な日付データをその製品と正しく交換できることが条件] です。



'01-7月版

- このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。●表示画面および印刷帳票の出力例のうち、特に断り書きのない出力例のデータ部分は全て架空のものです。●画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。●このカタログの情報は2001年7月現在のものです。●製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。●当カタログ記載の製品にプリンストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。



G 5 8 8 - 2 1 4 7 - 0 0